

ラザフォードの銘醸畑で造られる、オバマ大統領就任セレモニーで二期にわたって使われたカリフォルニアを代表するワイナリー

ガレン・スタッグリン氏が1985年にナバのラザフォードベンチに設立したワイナリー。この土地はかつてボーリュウヴィンヤードのプライベートリザーブを産出した傑出した畑でもあります。ワイン造りには世界的に有名なミッシェル・ロランを招聘し、栽培責任者は息子ブランドンの妻の兄デヴィッド・エイブリューを採用するなど錚々たるメンバーを擁するナバのトップワイナリーです。2012年3月に娘のシャノンが社長に就任。ガレンの妻シャーリーがCEOを務め夫と二人で広告塔として世界を飛び回ります。



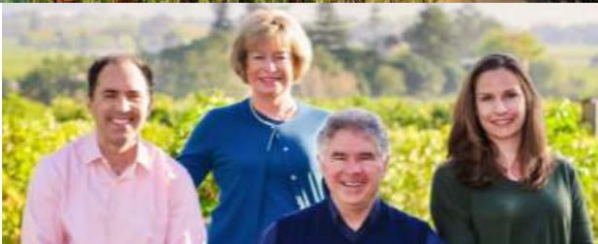
商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
	Chardonnay シャルドネ	Rutherford-Napa	白	2017 2018	750	¥14,000 ¥15,800	17VTG 在庫僅少 新18VTG 価格改定
	Chardonnay100% 仏産樽発酵・樽熟成100% 10ヵ月熟成(新樽17VTG-57%, 18VTG-48%) 淡い黄金色に白桃、スイカズラ、柑橘類の魅力的なブーケがあるミディアム・ボディのワイン。ミネラル感に砕石や濡れた石の香り。口中では白桃の蜂蜜漬け、シトラス・オイルとホワイト・カラント、バニラに仄かなオークの香りが感じられます。						
	Cabernet Sauvignon カベルネソーヴィニオン	Rutherford-Napa	赤	2016 2017	750	¥39,000	16)Parker Point 97P僅少 新17VTG 価格変更なし
	16)Cabernet Sauvignon 89%, Cabernet Franc 8%, Petit Verdot 3% 仏産樽20ヶ月熟成(新樽89%) 17)CS88%, CF7%, PV5% 仏産樽20ヶ月熟成(新樽81%) スタッグリンのフラッグシップ・ワインで厳選された完熟ブドウのみ使用。黒い果実が幾重り、ムースのように空気を含んだ優しい口当たりから、次第に濃く凝縮した果実の味わいが一杯に広がります。しっかりしたタンニンが精巧な骨格を形成し、ラザフォード・ダストと土由来のミネラルが内包する力強さを押さえた上品さ、洗練された長熟性を確信させるフィニッシュへと続きます。						
商品写真	商品名	AVA	タイプ	年	容量(ml)	希望小売価格	摘要
	"Salus" Chardonnay サルース シャルドネ	Rutherford-Napa	白	2018 2019	750	¥8,500	18VTG 在庫僅少 新19VTG 価格変更なし
	Chardonnay100% 仏産樽発酵・樽熟成100% 10ヶ月熟成(新樽率18VTG-48%、19VTG-49%) サルース・シャルドネは自社畑の中でアメリカン・クローンから造られトロピカル・フルーツ、ピーチなどの華やかなアロマが楽しめるが酸も心地よくバランスの取れた仕上がり。オバマ大統領2期目の就任式前夜キャンドルライトレセプションで使用されました(10VTG)。						
	"Salus" Cabernet Sauvignon サルース カベルネソーヴィニオン	Rutherford-Napa	赤	2017	750	¥17,000	
	16)Cabernet Sauvignon 82%, Cabernet Franc 7%, Merlot 6%, Petit Verdot 5% 仏産樽20ヵ月熟成(新樽87%) 17)CS88%, CF11%, PV1% 仏産樽19ヵ月熟成(新樽73%) サルースはブレンド時点でセレクトされるエステートと全て同じ造り。プラムやブラックオリーブを連想させる芳醇な香りに、若々しいタンニン分が引き締まった印象をもたらしています。キャンドルライトレセプションで使用(08VTG)						



スタッグリン・ファミリー・ヴィンヤード

STAGLIN
FAMILY VINEYARD

右の写真、左から長男ブランドン/取締役、シャーリー&ガレン・スタッグリン夫妻、長女シャノン社長



ナバ・ヴァレー/ラザフォードの銘醸地にある歴史的な畑からファミリーの結束で磨き上げられる

スタッグリン・ファミリー・ヴィンヤードは1985年設立。オーナー、ガレン・スタッグリンの父はイタリアからの移民で元タブルネッロの生産者でした。ガレンはITビジネスで成功した資本をもとに、1985年にナバ・ヴァレーのラザフォードとオークヴィルの西側、マヤカマス山の麓にある20畝の斜面の畑(火山性土壌)を購入しました。購入当時は60年代に植えられた樹齢20年の古樹があり、かつてはボーリュウの最上級ワイン『プライベート・リザーブ』を生み出した畑でもありました。オーパス・ワン、ロバート・モンダヴィ、ト・カロン、コッポラ、スケアクロウといったナバ・ヴァレー屈指の特級畑が集まり、現在はカベルネ、シャルドネ、そしてスタッグリンのルーツとも言えるサンジョベーゼ・グロッソを栽培しています。(CCOF認可)栽培管理にナバ随一の栽培家・デヴィッド・エイブリュー(ガレンの長男ブランドンの妻はエイブリューの妹で、縁戚関係にある)が完璧に管理し、ワインメーカーは2007年よりフレデリック・ヨハンソンが努めます。フレデリックの経歴は、現在のナバ・カベルネのスターワインメーカートーマス・リヴァース・ブラウンに、4年間弟子入りした後、ソノマやオーストラリアで修業を積み、ナバ・ヴァレーに戻った後もハウエル・マウンテンのアウトポストでトーマスに師事した後、スタッグリンに入り、2007年よりワインメーカーに昇進。コンサルタントには世界的に有名なミッシェル・ロランにブレンドと共に全体の指針を仰いでいます。エステート・ワインのラベルに描かれているのはギリシャ神話の勝利の女神「ニケ」をモチーフにした現代アーティストの作品で、ワイナリーの庭に飾られています。*CCOF: California Certified Organic Farmers (オーガニック栽培の認可)

